



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成27年11月4日

上場会社名 わかもと製薬株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4512 URL <http://www.wakamoto-pharm.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神谷 信行
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 増田 康彦 TEL 03-3279-0371
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	5,429	4.2	18	—	103	272.0	61	441.3
27年3月期第2四半期	5,208	5.6	△50	—	27	△24.1	11	111.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	1.77	—
27年3月期第2四半期	0.33	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	18,572	13,923	75.0	400.84
27年3月期	18,971	14,124	74.5	406.55

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 13,923百万円 27年3月期 14,124百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
28年3月期	—	0.00			
28年3月期（予想）			—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成28年3月期の業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,500	8.3	130	26.5	200	△14.4	110	32.0	3.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

28年3月期2Q	34,838,325株	27年3月期	34,838,325株
28年3月期2Q	102,658株	27年3月期	96,315株
28年3月期2Q	34,739,070株	27年3月期2Q	34,756,427株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における医薬品業界は、引き続き医療費抑制策の基調は変わらず、また、一般用医薬品市場も低迷が続いており、厳しい環境下で推移いたしました。

そのなかにあつて当社の医薬事業では、主力製品であるアレルギー性結膜炎治療剤「ゼペリン点眼液0.1%」、水溶性非ステロイド性抗炎症点眼剤「ジクロード点眼液0.1%」、緑内障・高眼圧症治療剤「リズモンTG点眼液」および主力製品へと育成すべき重要な製品の眼科手術補助剤・硝子体内注用副腎皮質ホルモン剤「マキュエイド硝子体内注用40mg」、緑内障・高眼圧症治療剤（特許を持った後発品）「カルテオロール塩酸塩LA点眼液」、「レボフロキサシン点眼液」を中心とした抗菌点眼薬シリーズおよび業務提携先との共同販売品である医家向けサプリメント「オキュバイト」シリーズ、A型ボツリヌス毒素製剤「ボトックス注用」の販売促進を行ってまいりました。

薬粧事業では、主力製品である「強力わかもと」に加え、薬用歯磨き（医薬部外品）「アバンビーズDX」シリーズ5製品の販売促進を行ってまいりました。

特販事業では、国内向けに医薬品原料の販売と他社受託品を、海外向けに「わかもと」、原料薬品および点眼剤の製造販売に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期累計期間の売上高は54億2千9百万円（前年同期比4.2%増）、営業利益1千8百万円（前年同期は営業損失5千万円）、経常利益は1億3百万円（前年同期比272.0%増）、四半期純利益は6千1百万円（前年同期比441.3%増）となりました。

セグメント別の売上高の状況につきましては、医薬事業では長期収載品である「ジクロード点眼液0.1%」、「リズモンTG点眼液」の売上が減少いたしました。また、「マキュエイド硝子体内注用40mg」、「ラタノプロスト点眼液0.005%NP」、「カルテオロール塩酸塩LA点眼液」、「ヒアルロン酸Na点眼液0.1%」の売上が増加いたしました。その結果、売上高は28億6千5百万円（前年同期比2.4%増）となりました。

薬粧事業では、主力製品の「強力わかもと」の売上が増加し、その結果、売上高は14億4千7百万円（前年同期比45.4%増）となりました。

特販事業では、国内向けに他社受託品、輸出用の原料薬品が減少いたしました。その結果、売上高は10億2千6百万円（前年同期比24.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末における総資産は、185億7千2百万円となり前事業年度末比3億9千8百万円（2.1%減）の減少となりました。流動資産は95億9千9百万円となり8千6百万円（0.9%減）の減少、固定資産は89億7千3百万円となり3億1千1百万円（3.4%減）の減少となりました。

流動資産が減少いたしましたのは、商品及び製品が増加した一方、現金及び預金、受取手形及び売掛金が減少したことが主たる要因であります。固定資産が減少いたしましたのは、投資有価証券、保険積立金が減少したことが主たる要因であります。

一方、負債の部は、46億4千9百万円となり前事業年度末比1億9千7百万円（4.1%減）の減少となりました。流動負債は28億1千7百万円となり1億5千1百万円（5.7%増）の増加、固定負債は18億3千1百万円となり3億4千8百万円（16.0%減）の減少となりました。

流動負債が増加いたしましたのは、短期借入金、未払法人税等が増加したことが主たる要因であります。一方、固定負債が減少いたしましたのは、退職給付引当金、長期借入金が増加したことが主たる要因であります。

純資産の部は、139億2千3百万円となり前事業年度末比2億円（1.4%減）の減少となりました。利益剰余金、その他有価証券評価差額金が減少したことが主たる要因であります。

この結果、自己資本比率は、前事業年度末の74.5%から75.0%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。なお、平成27年5月15日に公表いたしました通期の業績予想及び配当予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。
- (3) 追加情報
該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,572,188	2,350,725
受取手形及び売掛金	3,637,714	3,483,753
有価証券	406,417	406,480
商品及び製品	1,267,997	1,611,234
仕掛品	475,551	496,668
原材料及び貯蔵品	643,454	618,238
繰延税金資産	349,662	383,979
未収還付法人税等	118,251	—
その他	215,121	248,321
流動資産合計	9,686,359	9,599,403
固定資産		
有形固定資産		
建物	7,778,103	7,855,827
減価償却累計額	△4,135,134	△4,268,977
建物(純額)	3,642,969	3,586,849
構築物	279,197	279,427
減価償却累計額	△213,105	△218,325
構築物(純額)	66,091	61,101
機械及び装置	7,678,671	7,804,620
減価償却累計額	△6,831,915	△6,969,605
機械及び装置(純額)	846,755	835,014
車両運搬具	35,201	35,990
減価償却累計額	△33,577	△31,006
車両運搬具(純額)	1,624	4,983
工具、器具及び備品	873,145	881,063
減価償却累計額	△733,189	△745,198
工具、器具及び備品(純額)	139,956	135,865
土地	341,552	341,552
建設仮勘定	22,605	20,695
有形固定資産合計	5,061,555	4,986,062
無形固定資産		
特許実施権	300,000	300,000
特許権	704	644
ソフトウェア	133,022	127,001
ソフトウェア仮勘定	—	16,112
その他	3,988	3,938
無形固定資産合計	437,715	447,697
投資その他の資産		
投資有価証券	2,864,289	2,636,388
保険積立金	667,500	616,965
繰延税金資産	—	33,331
その他	253,689	253,012
投資その他の資産合計	3,785,478	3,539,697
固定資産合計	9,284,750	8,973,457
資産合計	18,971,110	18,572,860

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,173,706	1,197,888
短期借入金	308,000	452,000
未払法人税等	—	58,975
未払消費税等	122,716	23,227
賞与引当金	232,900	249,200
返品調整引当金	20,000	11,000
その他	809,546	825,626
流動負債合計	2,666,870	2,817,917
固定負債		
退職給付引当金	1,304,488	1,223,875
役員退職慰労引当金	9,600	—
繰延税金負債	10,210	—
長期借入金	688,000	440,000
長期預り金	167,655	167,729
固定負債合計	2,179,955	1,831,605
負債合計	4,846,825	4,649,522
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,395,887	3,395,887
資本剰余金	2,675,826	2,675,826
利益剰余金	6,953,006	6,910,413
自己株式	△26,896	△28,722
株主資本合計	12,997,823	12,953,405
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,126,460	969,932
評価・換算差額等合計	1,126,460	969,932
純資産合計	14,124,284	13,923,337
負債純資産合計	18,971,110	18,572,860

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	5,208,681	5,429,923
売上原価	2,464,540	2,364,662
売上総利益	2,744,141	3,065,261
販売費及び一般管理費	2,794,806	3,046,756
営業利益又は営業損失(△)	△50,665	18,504
営業外収益		
受取利息	401	278
受取配当金	21,958	23,506
受取技術料	69,522	66,055
受取補償金	67,010	—
その他	35,446	27,871
営業外収益合計	194,339	117,712
営業外費用		
支払利息	8,679	5,055
固定資産除却損	4,535	381
寄付金	12,846	13,232
支払補償費	61,914	—
たな卸資産処分損	17,738	—
その他	10,044	13,707
営業外費用合計	115,758	32,376
経常利益	27,914	103,841
特別損失		
投資有価証券評価損	242	—
特別損失合計	242	—
税引前四半期純利益	27,672	103,841
法人税、住民税及び事業税	6,600	44,000
法人税等調整額	9,686	△1,791
法人税等合計	16,286	42,208
四半期純利益	11,385	61,633

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	27,672	103,841
減価償却費	344,721	360,716
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△92,380	△80,612
賞与引当金の増減額(△は減少)	△67,300	16,300
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△12,000	—
受取利息及び受取配当金	△22,359	△23,785
支払利息	8,679	5,055
有形固定資産除却損	4,535	381
投資有価証券評価損益(△は益)	242	—
売上債権の増減額(△は増加)	△45,712	153,961
たな卸資産の増減額(△は増加)	24,853	△339,138
仕入債務の増減額(△は減少)	△59,266	△105,109
未払消費税等の増減額(△は減少)	67,028	△99,489
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	—	△9,600
預り敷金及び保証金の受入による収入	47,534	73
その他	△36,753	△28,228
小計	189,495	△45,635
利息及び配当金の受取額	22,359	23,785
利息の支払額	△9,629	△5,146
法人税等の還付額	—	118,492
法人税等の支払額	△473,783	△3,974
移転補償金の受取額	1,048,637	—
移転費用の支払額	△35,339	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	741,739	87,521
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△831,076	△122,888
無形固定資産の取得による支出	△14,960	△33,464
投資有価証券の取得による支出	△2,165	△4,695
投資その他の資産の増減額(△は増加)	10,460	61,492
投資活動によるキャッシュ・フロー	△837,741	△99,556
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△708,000	△104,000
長期借入れによる収入	800,000	—
自己株式の取得による支出	△2,729	△1,825
自己株式の処分による収入	459	—
配当金の支払額	△104,112	△103,539
財務活動によるキャッシュ・フロー	△14,382	△209,364
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△110,384	△221,400
現金及び現金同等物の期首残高	3,387,945	2,978,606
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,277,560	2,757,205

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第2四半期累計期間（自平成26年4月1日 至平成26年9月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	四半期 損益計算 書計上額 (注) 2
	医薬事業	薬粧事業	特販事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,799,152	995,448	1,361,922	5,156,524	52,157	5,208,681	—	5,208,681
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	2,799,152	995,448	1,361,922	5,156,524	52,157	5,208,681	—	5,208,681
セグメント利益又は 損失 (△)	△400,843	81,514	288,363	△30,965	△19,699	△50,665	—	△50,665

(注) 1. 報告セグメントに含まれない「その他」の内容は、不動産賃貸業であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業損失と一致しております。

- II 当第2四半期累計期間（自平成27年4月1日 至平成27年9月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	四半期 損益計算 書計上額 (注) 2
	医薬事業	薬粧事業	特販事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,865,411	1,447,828	1,026,085	5,339,324	90,599	5,429,923	—	5,429,923
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	2,865,411	1,447,828	1,026,085	5,339,324	90,599	5,429,923	—	5,429,923
セグメント利益又は 損失 (△)	△435,172	241,676	187,063	△6,433	24,937	18,504	—	18,504

(注) 1. 報告セグメントに含まれない「その他」の内容は、不動産賃貸業であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。